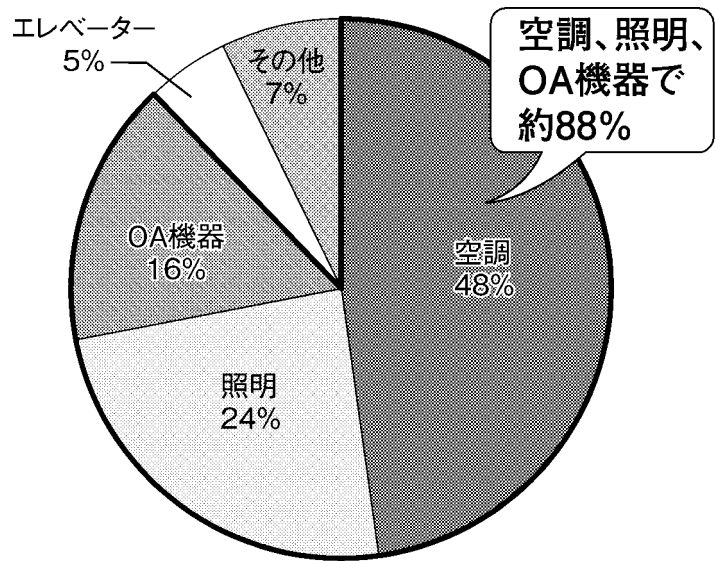


電力クライシスを乗り切るための

節電対応機器・技術



平均的なオフィスビルにおける用途別電力消費比較
出典：資源エネルギー庁推計

福島第一原子力発電所の事故、浜岡原子力発電所の全面停止などにより電力不足の影響は全国に波及している。政府が企業や家庭に一律で求めると決めた今夏の電力使用量15%削減に向け「節電」にどう取り組むかが早急な課題だ。生産量を落とすことなく

省エネルギー化への努力が必要で、電力使用のピークをずらした生産体制への変更に加え、これまで以上に節電対応に役立つ機器、技術やサービスの導入も注目される。節電の夏を境に合理化や効率化を徹底し、競争力強化につなげていく挑戦が始まっている。

15%達成と競争力強化への挑戦

契約電力引き下げでコストダウン

「節電対策が電気料金の低減にすまやかに反映されるよう対応します」。5月末から6月初めにかけて、関東各地で行われた経済産業省主催の「電力需給対策セミナー」で東京電力の担当者らは契約電力引き下げ申請書を提出するよう参加企業に呼びかけた。高圧で電気の供給を受ける事業者で契約電力500キロワット未満の場合、過去1年で最も電力を使用した時を基準とした実量制で電気料金が決められる。しかし今夏の状況は7月末時点で5380万キロワット。東北電力管内では需

節電マニュアルに問い合わせ増

こうしたことから産業界では早急な節電対策が必要とされており対応策の発表が相次いでいる。日本経団連では会員企業・団体に「電力対策自主行動計画」の策定を率先して呼びかけてきた。同計画には夜間・早朝操業など操業形態の多様な活用、エアコンや照明、エレベーターの調整などの取り組みが上げられている。

日本自動車工業会（自工会）は夏季のピーク電力を抑制するため、7月9日に組みが必要だ。その

空調・照明の見直しがポイント

ではオフィスや生産現場で節電目標15%を実現するため、具体的にどんな取り組みが必要だろうか。その

ポイントは一つが、固定されている空調や照明の消費電力をどれだけ下げることができるか。こうした状況を背景に空調機器メーカー各社は既設のエアコンに対応する節電機能付きのリモコンや集中コントロールなどの新製品を開発。またユーザーに対して節電のための専用相談窓口を設けたり、自社ウェブサイトで既設の業務用エアコンでも取り組める節電方法を紹介するなどサービスを提供している。

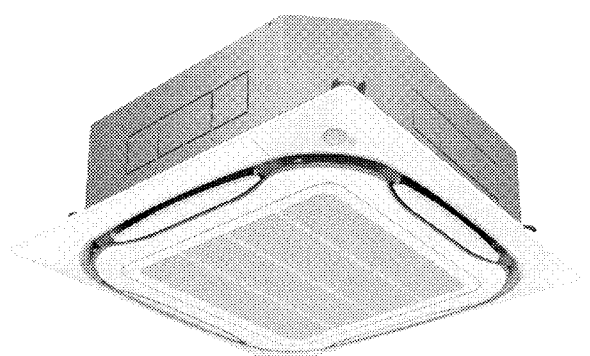
これまでもエアコンの節電対策として挙げられてきたのが室内機にあるフィルター（LED）の定期的な清掃。冷房運転時、室内機の熱交換器の汚れは熱交換量減少の要因となる。またエアコンの送風量低下にもつながる。そこでフィルターの清



環境省はこの夏の節電対策で例年よりも一層の軽装を推奨する「スーパークールビズ」を提唱している。三越日本橋本店（東京都中央区）で開かれたイベントでは沖縄出身のガレッジセールなど芸能人が、沖縄の夏服「かりゆしウェア」を披露、その着心地の良さや涼しさをPRしていた

この夏をみんなで乗り切る
節電のお話。

DAIKIN



EcoZEAS80 エコジラス

いま、お店や事務所でお使いのエアコン
ダイキンでは様々な節電のお手伝いができます。

節電提案 ①

省エネ型にチューニングして節電

エアコンを止めるのではなく、制限範囲内の電力で最大限の冷房運転を行えるので、エアコンを停止する節電よりも快適です。

エアコン消費電力最大
20%削減
(冷房ピーク時)

節電提案 ②

『ついうっかり』を防止して節電

リモコンで設定温度の範囲を決めることで、冷房時の『冷やし過ぎ』や暖房時の『暖め過ぎ』を防止することができます。

エアコン消費電力最大
10%削減
(設定温度2℃シフト)

節電提案 ③

太陽光を反射して節電

太陽熱を反射する遮熱塗料を屋根に塗ることで、建物の温度上昇を抑えられ、今までよりも涼しくなり、エアコンの運転も楽になり、節電につながります。

エアコン消費電力最大
12%削減
(冷房ピーク時)

節電提案 ④

冷気を逃がさない換気で節電

排気とともに捨てる冷熱を回収して、屋外からの給気を冷やして取り込むムダのない換気。しかもCO₂センサーで空気が汚れた時だけ行う賢い換気で節電できます。

エアコン消費電力最大
17%削減
(冷房ピーク時
CO₂センサー有)

節電提案 ⑤

室外機に打ち水をして節電

暑くなった道路に打ち水をするように、エアコンの室外機に打ち水効果で冷却。運転効率が高まり節電になります。

エアコン消費電力最大
12%削減
(冷房ピーク時)

※当社ビル用マルチエアコン10馬力1台での比較計算

※当社店舗・オフィスエアコンスカイエア5馬力2台での比較計算

※3,000㎡の工場に塗布した場合の当社店舗・オフィスエアコンスカイエア5馬力2台での比較計算

※500㎡×8台のベンチンールを設置した場合の当社ビル用マルチ10馬力1台での比較計算

※当社店舗・オフィスエアコンスカイエア5馬力2台での比較計算

●エアコンの節電・点検・修理に関するお問い合わせは

ダイキン工業株式会社 空調営業本部
本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

節電コントロールセンター
受付時間：9:00～17:30（土日、祝祭日を除く）

節電専用フリーダイヤル
0120-37-9244

Air Consulting **DAIKIN** ハートで応えるプロの提案



※上記にあげた節電効果はダイキン工業製品によって試算したものです。メーカーや設置、使用条件によって効果は異なります。